

沖縄建設新聞「めざせ明日の匠」のコーナーで掲載されました。

1年生後藤こはづき (北中城中出身)

令和6年6月5日発行

―入学のきっかけは
小さな頃から木造建築
が身近だったからです。
父は伝統的木造住宅の設
計をしていて、姉は首里
城復元工事の宮大工で
す。中1の夏休みには、
木材の継ぎ手強度を研究
しました。建設新聞で浦
工の建築科新設を知った
ときは、新しい伝統を自
分たちで作っていいかと

県立浦添工業高校 建築科 1年

こはづきさん
後藤

―好きな科目は
建築構造と建築計画で
す。製図も好きです。
―在学中に挑戦したいこ
とは？
2級建築施工管理技士
といった建築系の資格取
得です。たくさん取得し
て将来備えたいです。
―好きな設計者は
父です。全国でも多く

―魅力ある建築業とは
環境が「3K(きつ
い・汚い・危険)」から
「新3K(良い給料・休
暇が取れる・希望が持
てる)」へ改善されること
で活気ある建築業になる
と思います。



父と姉が技術者 培われた意欲

の賞を受賞していて、自
宅も父の設計です。「宙
に浮く心柱」といって、
梁を使わない柔構造の設
計ができるのがすごいで
す。

―進路はどのように考え
ていますか

大学進学です。将来は
文化財保全の仕事に就き
たいです。

1年生當間かのん (豊見城中出身)

令和6年8月21日発行

―浦添工業を選んだ理由
は
小さい頃から街の建物
を見るのが大好きで、建
築士になりたいと思うよ
うになりました。卒業と
同時に2級建築士の受験
資格が得られる浦添工業
に入学しました。
―好きな科目は
建築構造です。建物の
部位名称や役割が学べる

浦添工業高校 建築科 1年

かのんさん
當間

―身に付けたいことは
柔軟な思考です。普通
科目にも力を入れつつ、
現場の需要や自分の好奇
心を図面に表現して、仕
事に生かせるようになり
たいです。
―好きなデザイナーは
サンティアゴ・カラト
ラバ氏です。作品が美し
く、挑戦の要素が含まれ

―マイブームは
お菓子作りや足を閉じ
て座るなど、華やかな女
子力を身に付けることで
す。JK(女子高生)デ
ビューを果たしたのでが
んばっているのですが、
最近に限界が……。街で目
にした建物やきれいなも
のを撮りためて分析する
のも好きです。



建物が大好きで建築士に

ているところが魅力で
す。技術とセンス、知性
が凝縮されていてとても
尊敬しています。

―進路は
就職を考えています。
即戦力として活躍したい
です。